

Booklet for Better House & Life.

# TRUNK

Take Free.

Winter / 2024



【特集】

ここちよい住まいのつくり方

【トランク】より良い住まいと暮らしのためのブックレット\_Vol.9





まえだ りょうた  
No.5 前田 良太 さん  
(ビバリー代表)



こちらの記事は  
ホームページにも掲載中



「掛川の街を元気にしたい!」・・・この目標をエフ・ベースとともに目指す地域の「仲間たち」を紹介させていただく「掛川の街を盛り上げる人たち」。第5回目は、掛川市でクラシックカーのシート張り替えなど、マニアックなオートインテリア全般を手がけるビバリーの前田さんをご紹介します。

—— 前田さんはアメリカで車の内装仕事の修行をしてきたと聞きましたが、その経緯を教えてください。

26歳の時に、夢だったこの仕事の修行のために、トランク1つ持ってアメリカ中の車が集まる場所と言われているロスに向かいました。渡航費用は、一生乗るつもりだったインバラっていう名車を売って作りましたね。

—— ロスに行ってからはどんな感じでしたか？

最初はホームステイして英会話学校を2つ掛け持ちで通い

ながら内装を学べる専門店を探しました。そしたらまたま個人売買を通して知り合った日本人の社長さんが、ビバリーヒルズの端にあるオートセンター（車の複合施設）を紹介してくれたんです。そこで「内装の経験はあるのか？」って聞かれたんで、その時は全く未経験だったんですけど「はい」って答えたら、その施設の一部のテナントにいきなり出店できることになりました（笑）。でもミシンの使い方も何も知らないんで、本屋で専門書を買って、電子辞書で必死に解読しながら一つ一つ試行錯誤するしかない（笑）。そうして何とかやってたんですけど、仲良くなった

メキシカンの内装資材店でカリフォルニアに内装の学校があると聞いてそこに通い出しました。その頃は自分の店の家賃が高くて、それを払うために夜は飲食のバイトをやっている状態。早く卒業していい内装屋に就職したくて必死で、自分の店でやっている仕事の写真を見せて先生に「早く卒業したい」って直談判したら、「全部できてるから卒業していいよ」って（笑）。それで卒業証書をもって内装屋を回ったんですけどなかなか採用してもらえず、最終的には自分が住んでいた家のガレージで開業しました。アメリカは良いものは長く使う文化が根付いているので内装屋も多くて、競争はかなり激しかったです。向こうに8年いましたけど1年が10年に感じるくらいの密度でやっていました。

—— 日本に帰ってきてからはどうでしたか？

実家の農業用倉庫を改装して、アメリカ時代の最初の店がビバリーヒルズだったので「ビバリー」という店名で開業し、今に至ります。車好きの方が口コミで来てくれることが多いです。「横浜カスタムホットロッドショー」や「TVW」などのイベントで自分が内装をやった車が出展されることもありますよ。浜松に今は引退されたこの世界の大御所の方がいて、その方がこの店にいきなり来たことがあって、自分の仕事を認めてくれて道具や材料を譲ってくれた時はすごく嬉しかったですね。

—— 今、車好きのための宿泊施設をつくっているとか。

エフ・ベースさんの「上内田BASE」のすぐ近くに、愛車と泊まれるグランピング施設を2024年春に開業予定です。愛車と手ぶらで来てもらえれば、ビンテージのトレーラーハウスに宿泊して自然の中でBBQや露天風呂が楽しめますよ。詳しくはインスタグラムでチェックをお願いします！



ビバリーさんへのお問合せ・ご依頼は

BEVERLY 静岡県掛川市上内田 2357-1  
tel.090-6807-2661 | beverly-lacustomup.com  
ビバリーのインスタグラム → @ryotausa1  
グランピングのインスタグラム → @beverly\_glamping





特集

## こちよい住まいのつくり方

—— *How to create a comfortable home.*

住まいづくりは、多くの人にとって一生に一度きりの大切なイベントです。

今回の特集では、私たちエフ・ベースが数多くの家づくりに携わせていただく中で学んだ、入居後の暮らしをこちよいものにするために、大切にしている家づくりの考え方を一部ご紹介します。

私たちが経験から学んだ「こちよい住まいのつくり方」を、皆様の家づくりや暮らしをより良いものにするためのヒントに少しでもしていただけたら、嬉しいです。

P4 ~ P11

photo: KENICHIRO KAWABATA

text: YUSUKE KUBOMI



エフ・ベーススタッフ・片川の家



家づくりセミナー



2024年1/13(土) 10:00~12:00  
ここちよい住まいのつくり方



このページの  
写真の家に  
住んでいます!

講師：  
エフ・ベーススタッフ  
片川 禎登 (営業・設計)

毎日の楽しい暮らしを支える「家」。  
どうしたら快適に過ごせる家をつくること  
ができるか・・・、その「ヒント」をお伝えします。

## 「パッシブデザイン」を大切にすること

最近比以前に比べると、どこの住宅会社さんも性能にこだわった家づくりを行うようになってきました。「日本の家の断熱はひどい」そんなことが言われるようになって久しい現在では、昔ながらの「夏暑く冬寒い家」がつけられることは減っています。そんな中で、改めてエフ・ベースが訴えたいのは、高い断熱性を確保しながらも、昔からの日本の住まいの考え方も大切にしたいということ。

日本人は昔から、四季の移り変わりに情緒を感じ、自然とともにある暮らしを大切にしており、住まいにも、その土地の風土と一体になった美しい形態がありました。

そうした、自然のエネルギーを活用し、自然との調和を目指す手法を「パッシブデザイン」と呼びます。

エフ・ベースでは、四季の太陽の動きを計算に入れて、夏は深い軒や植栽でうまく日差しを遮り、冬は逆に日光を家の奥まで招き入れる工夫や、家の中をどう風が通り抜けていくか、室内を明るく気持ちいい空間にするか等々をコンピューターのシミュレーションの助けも借りながら、きちんと「パッシブデザイン」と向き合います。こうした住まいは、画一的につくられた、ただ性能が良いだけの住まい（室内の温度が安定してはいるが、自然とのつながりが感じられない家）と比べて、はるかに心地よい「本当の豊かさ」を暮らしにもたらしてくれます。

こ  
こ  
ち  
よ  
い  
住  
ま  
い  
の  
つ  
く  
り  
方

*"Passive design"  
takes time to achieve.*



2019



2023



*4 years*

**住環境は、時間をかけてととのえるもの。**

「パッシブデザイン」を実現していくうえで、植栽を上手に配置することは大切なことです。たとえば暑い時期に木陰をつくって欲しい場所に落葉樹を植えると、春夏には生い茂った葉が太陽の光を遮ってこちよ木陰をつくってくれて、秋冬には落葉し、暖かい太陽の光を室内に取り込んでくれます。こうした住まいづくりは、将来を予測しながら庭の適切な場所にふさわしい木々を配置し、それらが大きく育つのを待つことで完成に向かっていくものです。何でも便利になった世の中ですが、本当にこちよ住まいづくりは、時間をかけて育てていくものでもあります。実のなる木を植えるのもいいものです。季節を感じ、景観を楽しめます。「完成した時が一番きれいでだんだん古びていく住まい」ではなく、「年月を経るごとに豊かさを増す住まい」、そんな住まいをつくりたいものですね。



2017



2023



*6 years*



2013



2023



*10 years*

## Van Life

バンライフ



## Goemon Bath

五右衛門風呂



## Good-Time Place

半外空間



## Garage

ガレージ



### 「家+<sup>アルファ</sup>α」を楽しむ住まい

多くの人が、住まいを新築したり、リノベーションをしたりする理由は、「暮らしをより良いものにしたい」という気持ちからではないでしょうか。

住まいは、大切な時間を過ごすための「器」です。

そこで過ごすことで得られる「いい気分」だったり、「温かい気持ち」だったり。

本当に欲しいのは、そんなカタチの無いものなのだと思います。

そう考えると、家族の安心・安全につながる建物の頑丈さだったり、断熱がきちんとされていることはとても大切なことですが、そのような性能「だけ」にこだわった住まいはつまらないと考えます。

そんな想いから私たちは、住まう人の個性や趣味・志向に合わせて、家で過ごすことがもっと楽しくなるような「プラスアルファ」を住まいに加えることを大切にしています。バイクや自転車、自動車が好きな人には、使い勝手がよく、どんどんカスタマイズしていける「ガレージ」を。

アウトドアが大好きな人には、天気に関わらずいつでも屋外での食事や会話を楽しめる半外空間「GOOD-TIME PLACE」を。

おうちで非日常なひと時を楽しんだり、家族や友人たちと分かち合ったりしたい人には「五右衛門風呂」や「サウナ」を・・・といった風に、暮らしが楽しくなるような「プラスアルファ」。

これからも、そんな楽しさにこだわった提案をしていきたいと思っています。

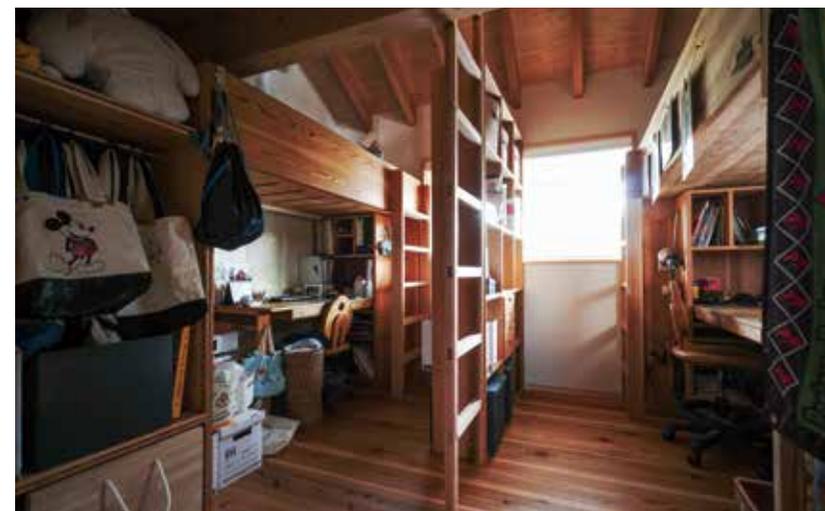


ここちよい住まいのつくり方

## 「エフ・ベース代表・丸山の家」の実例から



大黒柱が一本だけの、開放的で広々と感じられる室内。リビングは土間になっており、気兼ねなく薪ストーブを楽しんだり、たまのDIYにも重宝する場所に

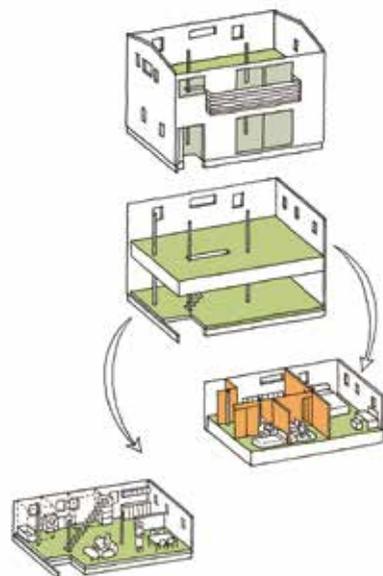


子どもたちが大きくなってきたら必要に応じて簡単な仕切りを設けることでそれぞれのスペースを確保できる。子どもが巣立った後は仕切りを外してまた元のように使うことが可能

## 構造の性能は「基本中の基本」

### 住まいの構造は「シンプル・イズ・ベスト」

エフ・ベースの住まいは、「スケルトン（構造躯体）」と「インフィル（内装・設備）」が分離した「木造ドミノ住宅」。開放的な空間でありながら、耐震等級3をクリアした丈夫で安全、シンプルな構造であることが特徴です。この構造により、室内に必要な柱は大黒柱1～2本のみになり、家族構成の変化に応じて、間仕切り壁を自由に増やしたり減らしたりできる「長く愛着を持って暮らせる家」となります。



家族の暮らし方に合わせて間仕切りや設備を追加していけるから、長く愛着を持って暮らすことができる

### 耐震・断熱・気密にはとことんこだわる

大地震発生の心配がある静岡県で家づくりをしていることもあり、エフ・ベースの住まいは、耐震性能はトップレベルの「耐震等級3」を、「許容応力度計算」という非常に精密な計算方法で実現しています。また、断熱は「HEAT G3 グレード」、気密は「C値0.5以下」という、「日本で最上級」の性能です。このようなしっかりした性能の構造は「基本中の基本」。心地よい暮らしをしっかりと支える「屋台骨」になります。



11/25 (土)

岩田さんちの

GOOD-TIME PLACE 体感会

**岩田さんちの五右衛門風呂付きの GOOD-TIME PLACE を体感！**

「GOOD-TIME PLACE」とは、屋外に屋根付きのアウトドアキッチンを設けることで、気軽に家族や仲間が集えるようにした半外空間につけた呼び名。

今回は、自宅のお庭に五右衛門風呂付の GOOD-TIME PLACE がある岩田さんのお家で半外空間のある暮らしを体感していただくイベント。1部 / 2部に分けての開催でしたが、どちらの回にも多くの皆様に参加していただきました。

第1部は、昼食からスタート。岩田さん自らが薪ストーブの天板の上で焼いてくださった、チキンブレッドやハイロールをお庭のテーブルでいただきます。天気も良く、最高のロケーションでのランチとなりました。

その後「寒いかもしいから」と準備していただいた具たくさん豚汁も美味しかったです。

デザートには大きなマシュマロを串に刺して焼き火で焼いて、ビスケットに挟んで食べるスマア。

大きなマシュマロに子どもたちが小さな口でかぶりつく姿がかわいかったです (^ ^)

その後、五右衛門風呂への火入れを体験させていただき、1時間もたらずに温まったお風呂にアロマソルトを入れて入浴。薪風呂は身体の温まり方が普通のお風呂と全然違います。

第2部は、第1部でも好評だったスマアと、バナナとチョコを薪ストーブの天板で焼いた、チョコバナナ。子どもたちは自分たちで焼くのがとても楽しかったようで、「焼けたかな?」と何度も確認していました。

どちらの部でも、岩田さんがとっても美味しいコーヒーを淹れてくださいました。

岩田さん、参加していただいた皆様、どうもありがとうございました。また遊びましょう！



GOOD-TIME PLACE はテント生地で囲まれている空間ですが薪ストーブのおかげで快適に過ごせます



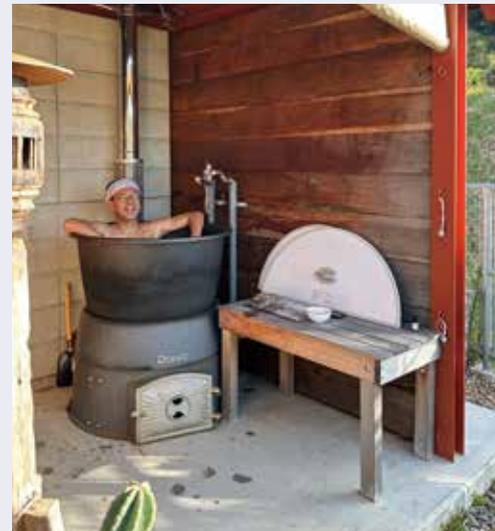
岩田さんが、ハイロールやチキンブレッドを薪ストーブの天板の上で焼いて下さいました



とっても大きなマシュマロを焼き火にかざしてビスケットに挟んで楽しみました



薪を入れていぎ着火！



五右衛門風呂で体の芯まで温まります



いろんなところで人の輪ができ、会話が盛り上がっていました

こちらイベントのご報告をさらに詳しく見る



# KAMIUCHIDA Week Enders

上内田ウィークエンダース

週末をともに楽しむ仲間、募集中！



掛川市上内田の山付きの古い家。ここを古家リノベーションのモデルハウスとして利用しつつ、地域の人達が集まって交流を深めるための拠点に出来たらという想いから生まれたコミュニティ「上内田WeekEnders」。

週末と一緒に遊べる「仲間作り」の場所です。

興味を持っていただけましたら、どうぞお気軽にご参加ください！

最新の上内田ウィークエンダースの  
開催情報はこちら



カフェ・パン

## Café & Bakery げんらく

1995年より自家培養で繋ぎ続けている天然酵母のパンと手作り料理のお店です。

パンは国産小麦 100%、無精製糖（粗糖）や自然塩を使い、卵・乳製品不使用、無添加で焼き上げ、ビーガンの方も安心して食べることができます。

ケーキは平飼い地鶏の自然卵を使用し、アトピー・アレルギー対応のデコレーションケーキもつくります。

パンに合う食事メニューやカフェメニューも充実。

無農薬有機栽培の野菜などを可能な限り使用し、素材のひとつひとつにこだわっています。

パンはお取り寄せ全国発送もできます。

小さなお子様連れでもお気軽にご来店ください。

〒437-1312 袋井市岡崎 1225-6 【営業時間】 11:00~18:00

☎ 0538-23-0141

【定休日】 水曜・木曜

📧 genraku2.hamazo.tv



### プレゼントのお知らせ

エフ・ベースの家づくりの考え方を  
知っていただくために。

書籍「暮らし上手の家づくり」  
(エクスマレッジ刊・定価 925 円 + 税)

をプレゼントしています！

(※在庫が無くなり次第、終了となります)

こんなことが学べる本です

- ・「間取り＝壁」の呪縛から自由になろう
- ・スケルトンとインフィルを分けて、空間を自由につくる
- ・光熱費をかけずに 1 年中快適な家 etc...

プレゼントのお申込みはこちらからどうぞ！



ペットホテル・トリミング

## ハウンドドッグ

わんちゃんのペットホテルやグルーミング、トリミングを中心に行っております。ホテルご利用の際のトリミングは10%OFFになり、大変お得です。お仕事に朝お出かけの際にお預かりし、お仕事が終わってからの引取りなど、時間外対応もいたしております。シャンプーのみ、爪きりのみなどお気軽にどうぞ。

\*大きさ、汚れ具合、毛玉の多さ、などによって料金が異なる場合があります。

\*定期的にご利用になる場合は割引もいたしております。当日予約に対応できない場合もございますので、できるだけ事前にご予約をお願いいたします。メールにてのご予約の場合は、お返事が遅くなる場合があります。

ご予約の際は、ワンちゃんのお名前、飼い主のお名前、犬種、希望の日時をお伝えください。

〒436-0113 掛川市各和 241-3

☎ 0537-23-7763

【営業時間】 9:00~17:00

📧 hounddog0404.wixsite.com/kakegawa



### TRUNKの置いてあるショップ

【掛川市】

アンジュール (うつわと雑貨)

日本酒おでん 樹 (おでん)

キウイフルーツカントリー JAPAN (観光農園)

きたがわ動物病院 (動物病院)

Quelque Chose (木工雑貨・家具)

SAM'S CAFÉ (カフェ・雑貨)

サンゼン (スーパー)

しばちゃんランチマーケット (カフェ)

snygg (カーテン・雑貨)

旅とカレーと音楽の店 JAN (カレー)

Dune (美容室)

香楽炉 (居酒屋)

ハウンドドッグ (ドッグサロン・ホテル) →※左ページで紹介

術はなまど本多花店 (生花)

Funny farm (カフェ・バル)

POWPOWA (パン・コーヒー)

MEN'S SALON BE・NATURAL (ヘアーサロン)

WOMAN & MENS Beauty base Sola (ヘアーサロン)

【袋井市】

犬の美容室 ココロネ (ドッグサロン)

犬の美容室スタイル (ドッグサロン・ホテル)

Café & Bakery げんらく (パン・カフェ) →※左ページで紹介

CAFÉNo.iE (カフェ)

口笛 (ドッグサロン・ブリーダー)

Dog Salon merry (ドッグサロン)

菜里 Hana Club (フラワーショップ)

ニシオ自販機 袋井店・磐田店 (自動車販売)

Hair freety (ヘアーサロン)

【磐田市】

R&Company (パン・カフェ)

【菊川市】

魚定 (鮮魚・惣菜・仕出し)



乗り物を楽しむ暮らし



有限会社エフ・ベース

〒436-0086 静岡県掛川市宮脇2丁目7番9号  
TEL : 0537-21-3373 FAX : 0537-21-3371

majimemi fbase fbase\_iezukuri

fbase.jp

LINE@

YouTube



### エフ・ベース事務所&モデルハウス ACCESS MAP

